

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：北総地域に適する春夏どりニンジンの優良品種の選定（第 68 回千葉県野菜品種審査会）			
〔要約〕北総地域に適する春夏どりニンジンの優良品種は、「THC809-L」、「THC810-N」、「F823」、「彩極」、「クリスティーヌ」、「SK0-495」である。			
キーワード ニンジン、春夏どり栽培、品種比較、抽台、しみ症、品種審査会			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 水稻・畑地園芸研究所 畑地利用研究室	
	協力機関	（一社）日本種苗協会千葉県支部、（公社）千葉県園芸協会、生産振興課	
実施期間	2020年度		

〔目的及び背景〕

北総地域の春夏どりニンジンは、1月から2月に播種し、5月下旬から6月にかけて収穫される。特に6月どりのニンジンは、収穫時期が梅雨にあたることで収穫の遅れが生じやすく、それにより抽台やしみ症が発生しやすい。そこで、収量及び外観品質が良好なことに加えて、しみ症や抽台株の発生が少ない、北総地域に適する春夏どりニンジンの優良品種を選定する。なお、本試験は第 68 回千葉県野菜品種審査会（ニンジンの部）として実施する。

〔成果内容〕

- 1 第 68 回千葉県野菜品種審査会（ニンジンの部）において審査された 22 品種のうち、入賞したのは、「THC809-L」（（株）トーホク）、「THC810-N」（（株）トーホク）、「F823」（（株）トーホク）、「彩極」（（株）フジイシード）、「クリスティーヌ」（みかど協和（株））、「SK0-495」（（株）サカタのタネ）の 6 品種である（表 1、写真 1、写真 2）。
- 2 入賞品種の圃場における出芽率は 85%以上でおおむね良好である（表 2）。
- 3 4 月第 2～5 半旬の気温が平年値より低く、生育にやや遅れが生じたが、トンネル除去後の 5 月以降は概ね平年より高く、4 月第 3～5 半旬及び 5 月第 4～5 半旬の集中的な降雨により降水量も十分であったため、根部の肥大が促進された（図 1、図 2、表 3）。また、収穫前の 6 月第 1～2 半旬の降水量が少なかったため、しみ症の発生率は 0～9.4%と総じて低かった。
- 4 入賞上位 4 品種の「THC809-L」、「THC810-N」、「F823」、「彩極」は根重が 160g/本以上で根部肥大性が良く、収量が 5,500kg/10a 以上と多く、根重、収量ともに 6 月どり慣行品種の「翔彩」（（株）フジイシード）と同等である（表 3）。

- 5 入賞上位 2 品種の「THC809-L」、「THC810-N」はしみ症の発生が見られず、「F823」も発生率が 2.1%と低い（表 3）。
- 6 入賞品種 6 品種では抽台株の発生はなく、また「彩極」及び「SK0-495」は、収穫作業性に影響する地上部の倒伏がなかった（表 3）。

[留意事項]

入賞品種のうち、令和 3 年 8 月時点で一般販売されている品種は「クリスティーヌ」、一般販売予定の品種は「彩極」である。

[普及対象地域]

県内の春夏どりニンジン生産者

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表 1 第 68 回千葉県野菜品種審査会（ニンジンの部）の審査結果

順位	品種	出品番号	立毛	収穫物	合計	出品社名
1	THC809-L	1	82.5	262.2	344.7	(株)トーホク
2	THC810-N	5	85.3	258.1	343.4	(株)トーホク
3	F823	3	81.9	253.5	335.4	(株)トーホク
4	彩極	8	85.0	240.1	325.1	(株)フジイシード
5	クリスティーヌ	2	81.8	242.5	324.3	みかど協和(株)
6	SK0-495	18	85.9	237.0	322.9	(株)サカタのタネ

- 注 1) 配点は立毛 100 点、収穫物 300 点の計 400 点である
- 2) 畑地利用研究室圃場（腐植質普通黒ボク土）で栽培した
- 3) 令和 2 年 2 月 21 日に播種、6 月 11 日に収穫し、翌日 6 月 12 日に審査を行った
- 4) 栽植様式はトンネルマルチ栽培で、ベッド幅 120 cm（条間 12 cm、株間 13 cm）の 8 条播き
トンネルは厚さ 0.05mm の P0 フィルム、4 月 27 日にトンネルを除去
マルチは厚さ 0.02mm のダークグリーンの有孔ポリマルチ
施肥量(10a 当たり)は成分量で窒素:10kg、リン酸:15kg、加里:10kg
- 5) 収穫物審査は試験区画 4 m²のうち中央 6 列の 48 株を対象とした
また、それ以外の株は収穫せず、立毛審査の対象とした
- 6) 合計点の高い上位 6 品種が入賞品種である
- 7) 「THC809-L」は旧「THC202」、「THC810-N」は旧「THC198」、「彩極」は旧「FSC-1201」である



写真1 1位入賞の「THC809-L」の立毛



写真2 1位入賞の「THC809-L」の収穫物

表2 圃場における出芽率

出品番号	品種名	出芽率 (%)		
		A区	B区	平均
1	THC809-L	90	88	89
5	THC810-N	90	87	88
3	F823	92	94	93
8	彩極	96	92	94
2	クリスティーン	95	91	93
18	SK0-495	97	94	95
4		96	87	91
6		86	87	86
7		95	96	95
9		91	92	91
10		83	84	84
11		90	93	91
12		91	88	89
13		96	96	96
14		94	95	94
15		94	95	94
16		97	96	96
17		89	88	89
19		96	96	96
20		95	89	92
21		90	88	89
22		92	88	90

注1) 3月12日調査

1区240粒(80株×3粒)、2反復調査

2) 入賞品種以外の品種名は非公表のため記載なし

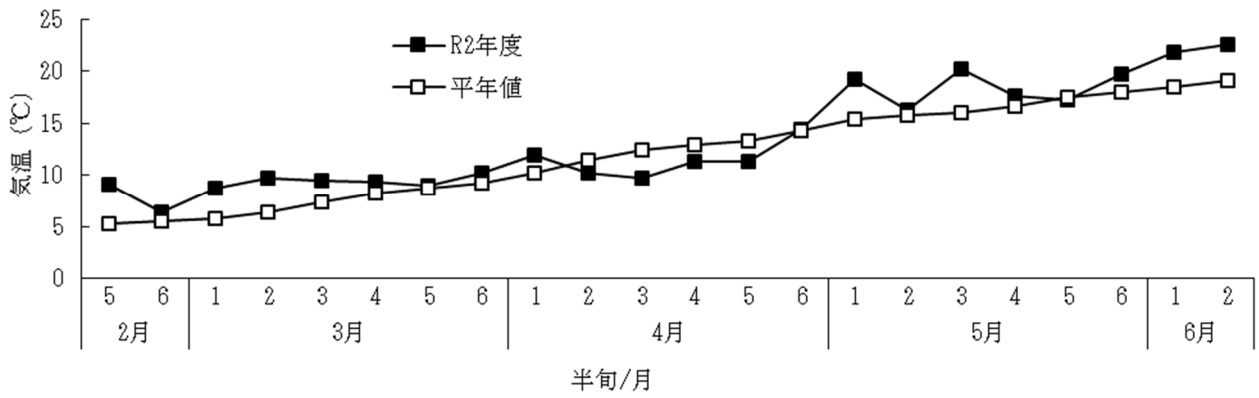


図1 栽培期間中の平均気温の推移（アメダスデータ；観測地：香取）

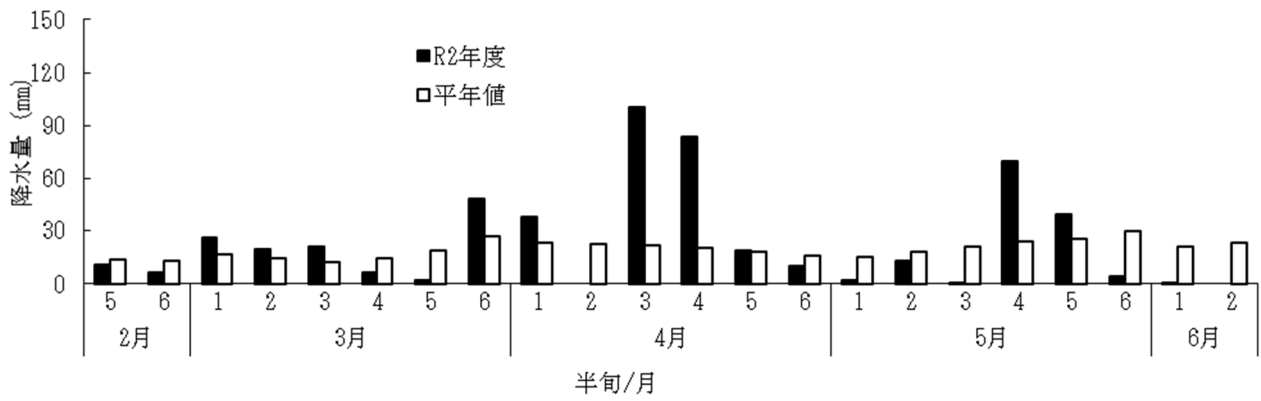


図2 栽培期間中の降水量の推移（アメダスデータ；観測地：香取）

表3 出品品種の根重、収量、A品率、病障害発生率

出品 番号	順位	品種名	根重 (g/本)	収量 (kg/10a)	A品率 (%)	主な病障害の発生率(%)					地上部 倒伏度
						裂開	岐根	しみ症	抽台	形状不良	
1	1	THC809-L	165.1	5,645	93.8	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	1.0
5	2	THC810-N	162.2	5,546	99.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.5
3	3	F823	167.2	5,716	91.7	1.0	2.1	2.1	0.0	3.1	1.5
8	4	彩極	163.2	5,579	89.6	0.0	0.0	9.4	0.0	0.0	0.0
2	5	クリスティーナ	155.0	5,245	92.6	0.0	3.1	3.1	0.0	0.0	1.0
18	6	SK0-495	134.6	4,553	90.5	1.0	0.0	3.2	0.0	2.1	0.0
4			135.5	4,584	91.6	0.0	3.1	0.0	1.0	2.1	1.0
6			148.9	5,036	98.9	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	3.0
7			130.5	4,463	89.6	0.0	2.1	7.3	0.0	1.0	0.5
9			151.6	5,128	94.7	0.0	0.0	3.2	0.0	3.1	1.0
10			162.4	5,553	93.8	0.0	2.1	1.0	0.0	1.0	1.5
11			126.6	4,330	76.0	0.0	1.0	4.2	17.7	1.0	1.0
12			134.3	4,545	91.6	0.0	0.0	2.1	0.0	6.3	1.0
13			165.1	5,587	92.6	0.0	3.1	1.0	2.1	0.0	2.0
14			151.9	5,192	95.8	0.0	2.1	1.0	0.0	1.0	1.5
15			157.5	5,386	93.8	1.0	0.0	1.0	0.0	4.2	1.0
16			163.2	5,463	97.9	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	3.0
17			155.6	5,319	92.7	0.0	1.0	3.1	0.0	0.0	1.5
19			144.7	4,946	86.5	1.0	3.1	1.0	5.2	0.0	0.0
20			158.4	5,247	90.3	0.0	1.0	5.4	1.0	1.0	0.5
21			127.6	4,361	90.6	2.1	1.0	2.1	2.1	1.0	0.0
22			146.0	4,991	85.4	1.0	1.0	3.1	0.0	1.0	1.5
		参考① 翔彩	167.6	5,669	91.6	0.0	5.2	1.1	0.0	0.0	1.5
		参考② 向陽2号	148.4	5,021	89.5	0.0	0.0	3.2	0.0	5.2	0.0

注1) A品は外観形状に優れ、障害の発生が軽微又は無いものとした
 障害は重複発生を含む
 2) 地上部倒伏度は立毛審査に用いた株(2反復)を対象とし、
 0:無、1:微、2:中、3:大の4段階で評価した平均値
 3) 入賞品種以外の品種名は非公表のため記載なし

[発表及び関連文献]

令和3年度試験研究成果発表会(野菜I部門)

[その他]